



2月の生活目標：一年間のまとめをしよう

遊びで育つ力



お弁当を食べ終わると、子どもたちは校庭に駆け出します。みんなでサッカーをするためです。最初は体育委員が中心になって始め、敵味方が分かるようにゼッケンをつけ、先生方が審判をしながら行っていました。しかし、すぐに先生の審判なしでもお互いに声をかけながらゲームをすることができるようになりました。

子どもたちのサッカーを見ていて感じることは、自分たちの中にルールが出来上がり、上級生は下級生に教えながらゲームをし、下級生は上級生のプレーに刺激を受けながら、頑張ってボールを追いかけて

いるということです。また、いいプレーには賞賛の言葉が飛び、シュートが外れた時などには、励ましの言葉を自然にかけてあげるなど、サッカーが良好な人間関係を築く一端となっています。時には、試合の勝敗で喜ぶ時があれば涙することもあります。しかし、それも遊びだからこそできる勉強だととらえています。

中学生が、技術家庭科「私たちの成長と家族・地域」の単元で「遊びで育つ力」について学習しています。サッカーなどボール遊びで育つ力は、注意力・運動能力・社会性・ことば・自制心・思考力・判断力・協調性と実に多くの能力が養われます。「たかが遊びされど遊び」子どもたちの一喜一憂する姿に子どもたちの成長を感じています。

各学年から、サッカー遊びの感想を聞いてみました。

1年男児：早くボールをゴールに入りたいです。仁君が萌奈ちゃんのボールをとってくれたからうれしかったです。これからもサッカーをがんばりたいです。

2年男児：今日初めてシュートをひざで入れました。勝ってとてもうれしかったです。また勝ちたいです。

3年女児：私はゴールキーパーをしている時が、たくさんボールをけることができて楽しいです。

4年女児：私はボールをいっぱいけることができるようになりました。また、ゴールキーパーをしていて、ボールを高くけることができるようになったので、サッカーが楽しいです。敵のボールもけることができるようになりました。これからもがんばりたいです。

5年女児：ほぼ毎日ゴールを決めています。みんなと一緒にサッカーをするのが楽しいです。それから、なるべくボールをけっていない人にパスをして、みんなで楽しめるようにしています。

中1男子：毎日サッカーをして楽しいだけでなく、様々な能力が養われました。運動能力や技術は勿論のこと、僕に欠けていた協調性までが長所になりつつあります。

ラカム祭2011

2011年（平成23年）2月10日（木）8時50分～

本年度学校生活の総決算、ラカム祭（学習発表会）を2月10日に行います。国語や算数など日頃の学習が大切なことは言うまでもありませんが、学習発表会などの行事もそれらと同様に大切なものです。みんなと力を合わせてより高いものを目指し挑戦する中で集中力や乗り越える力が育まれます。そうした力は、日頃の学習でも生きてきますし、社会に出てからも重要になります。

子どもたちは、毎日練習に励んでいます。子どもたちが伸びるためには、ほめてもらうことが欠かせません。せりふや演奏だけでなく、凜とした表情など良いところがたくさんあるはずです。それを、是非ほめてあげてください。皆様方の励ましの拍手をたくさん頂きますようお願いいたします。

■写真で振り返る 1 月

見学学習（キング・ファード国際競技場）



JICA エネルギー教室



持久走記録会&写生会



2月の予定

日	曜	行 事
1	火	
2	水	
3	木	
4	金	日本人会ソフトボール大会
5	土	全校集会 発育測定
6	日	
7	月	
8	火	
9	水	
10	木	ラカム祭（学習発表会）
11	金	
12	土	振替休業日
13	日	中学部学習会 23
14	月	
15	火	
16	水	
17	木	
18	金	
19	土	全校集会
20	日	第3回英検2次 中学部学習会 24
21	月	
22	火	
23	水	
24	木	
25	金	
26	土	全校集会
27	日	中学部学習会 25
28	月	